

雲母(きらら)にゆうす

Vol. 11 ('05.) Nov

発行 雲母倶楽部

住所 仙台市泉区南光台 3-20-3

TEL 022-234-1711

< あいさつ >



秋も深まり冬の訪れを感じさせる今日この頃、世間では風邪も流行っているようですが皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

今月号では芋煮会や芸術鑑賞・利用者さんの話題・クッキング班の新メンバースタッフの紹介をします。
(クッキング班 石垣)



< 芋煮会行われる >

去る10月11・12・13日の3日間、仙台市の水の森公園キャンプ場において、きらら初の野外調理、『芋煮会』が行われました。当日は天気にも恵まれ、心地よい秋晴れの下、利用者さんと共に芋煮鍋を囲み親睦をはかりました。

利用者さんからは、「楽しかった」「またやりたい」などと、好評の声が聞かれ、企画・実行した私達にとって、また一つ自信と喜びが積み重ねられました。

好評の為、今後も野外での企画を実行しようと考えております。

(ケア・メンテナンス班 中鉢)



< 芸術鑑賞会 ~Part 1~ >

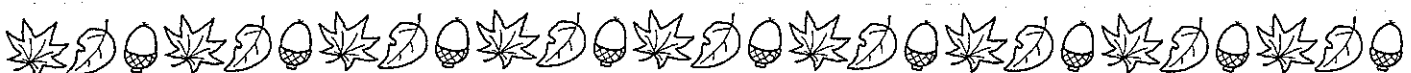
『芸術の秋』ということで11月芸術鑑賞会を企画し利用者さんのリクエストで外出をすることにしました。

11/1日は仙台市八木山動物公園へ2人の利用者さんと行って来ました。利用者さんの一人は動物が大好きで「動物園は何十年ぶりだよ!!」と喜んでいました。

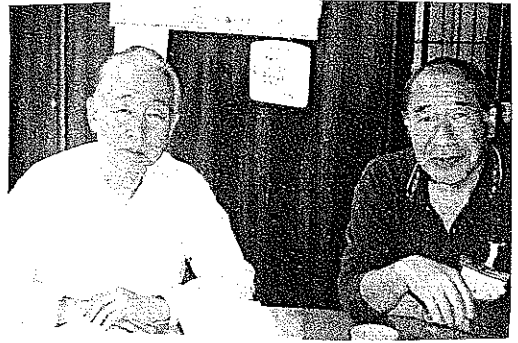
11/2日は宮城県立美術館へ行きました。その日も2人の利用者さんと行きました。特別展として《大原美術館》の作品が展示されており、常設美術館と両方を見ることが出来ました。

二人とも満足そうで何よりでした。来年もこのような企画を立てたいと思います。

(ケア・メンテナンス班 古川)



< 利用者さん倍増で悪戦苦闘 >



きらは開所1年後の10月に入り、利用者さんが1ヶ月に延べ25人位から50人位に倍増しました!

今では1日の利用者さんは2~4人に急増! 11月に入ると1日6人の利用者さんを迎えた日もあり、メンバースタッフもフル回転で対応に追われました。

最近では男性の利用者さんも増え、女性・男性の比率は半々になりました。

利用者さんへの対応も多種多様で、時にはメンバースタッフ・職員を加え十数人でのトランプゲームを行うこともあります。その他ではリハビリ体操・散歩・習字やぬり絵、うた、そして会話も多様に広がり楽しく、笑いが絶えない日々になりました。昼食メニューも利用者さんお一人お一人に合わせた工夫と気遣いがされてきています。

まだまだ利用者さんも増え続けていて、1日8人の目標までもうすぐ。土台作りと意識の高揚に明け暮れる今日この頃です。

(ケア・メンテナンス班 長尾)

< クッキング班 増える! >



あいさつ: こちらに来てから、約1ヶ月になりますがきらら倶楽部の皆さんに色々教えてもらいながら、少しずつ馴染んできました。こちらはお客様・利用者の方の接客やケアもあり、その方々から様々な知識をもらうことも少なくありません。私も一生懸命頑張っています。

基本は調理を中心に行っていますが、今後は調理だけではなく利用者の方のケアも出来るように頑張りたいと思っています。

(クッキング班 加茂)

< 編集後記 >

今月号はメンバースタッフ・職員共に忙しくなり、新聞作りも急ピッチで進めました。これからも、皆さんに楽しんでもらえるような新聞を書いていますので、どうぞよろしくお願いします。

(クッキング班 石垣)

《 共に過ごす時空の中で 》



☆ 雲母の誕生 ☆

3年前、南光だi雲母倶楽部設立。『自分の力で毎日通所できる人』を基準に選ばれた11人に、毎日毎日挨拶の練習、お茶の出し方、調理、基本的な生活習慣(入浴・歯みがき・洗顔等々)の指導、そして休まない・遅刻しない、デイサービス施設を目指して2年間特訓に特訓を重ねてきました。

“さっき教えたのにもう忘れてる” “昨日あんなに注意したのに、又今日も・・・” 情けなくて泣いた日もあれば、嬉しくて涙したこともありました。設立当初からずっと順調に通所している人・卒業した人・雲母の業務についていけず脱落した人・休みながらでも何とか通所している人、そしてれいんぼう・いずみから異動してきて頑張っている人、今では色々な人が通所し、そしてデイサービスの利用者も日に日に増え続けています。そんな雲母倶楽部、これから少しずつ紹介していきたいと思えます。

